

江戸の洒落人が謎を解決

お気に入り本紹介 —「若さま侍捕物手帖」 城昌幸(じょう まさゆき) 著—

こんにちは、初めまして。ヤマタケスタッフの斎藤です。今回の3月号は従来号と趣向を変え、私が最近読みました本の中から、私のお気に入りの小説をご紹介します。ご参考になれば幸いです。

今回ご紹介する「若さま侍捕物手帖」(著・城昌幸)は時代推理小説。地上波では連続もののテレビ時代劇がなくなってしまって寂しいという方に、特にオススメの1冊です。

主人公の“若さま”は姓名も素性も一切不明の侍。凛とした風貌ながら格式ばらない洒落人で、普段は居候先の船宿の2階で日がな1日酒を飲んでいます。これがひとたび難事件が持ち上がると、明晰な頭脳で鮮やかに解決へと導きます。

この第1巻には暗号トリック、密室トリックなどの謎解きを楽しめる13編の短編を収録。1つひとつの話はそれほど長くないので、とても読みやすいです。

また、摩訶不思議な怪事件のナゾが少しずつほぐれ、解決に至る推理小説としての痛快さはもちろん、私のお気に入りポイントは江戸の風情や粋についての描写です。

“素性は不明”ながら恐らく身分の高いであろう若さまが、地位の高い侍だろうが豪商だろうが相手構わず、べらんめえ口調で話すのも小気味良く、読んでいてスカッとします。私も、続けて2巻を読もうと思います。



黒豆の効能

花粉症の季節

黒豆には、鼻の粘膜を強化するといわれている、リジンやビタミンB1、亜鉛、鉄分が含まれており、花粉症やアレルギー性鼻炎の改善が期待できます。

黒豆コーヒー



私はコーヒーが大好きなので、黒豆茶とコーヒーをブレンドして飲んでみました。

なかなかイケてたので、ご紹介します！

お好みの割合で構いませんが、私のおすすめは黒豆茶1：コーヒー1です。

コーヒーの苦みも残しつつ、ほのかに黒豆茶の香りもして、コーヒーが苦手な方にもよさそうです。もう少し、黒豆茶が多めでも大丈夫。

コーヒーと黒豆茶、意外と合いますよ！

コーヒー1杯飲むよりカフェインも少なくすみますし、夜の一杯にもおすすめです。

ブラックでも、ミルクを入れても美味しいです。

(山口)



花咲新聞



2018年
3月号



担当：斎藤



友達が、自分が企画に参加したというジャズのCDをくれました。全曲ピアノ・トリオによるコンピアルバムなんですけど、これがなぜか時代小説に合うんです！

この度は、当店をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

今後ともご愛顧の程よろしくお願ひ申し上げます。

はなさき